

一寸法師

【作詩】巖谷小波
【作曲】田村虎蔵

0 / 3

□□□

- 1 指に足りない一寸法師 小さい体に大きな望み
お椀の船に箸の櫂 京へはるばる上り行く
- 2 京は三条の大臣殿に 抱えられたる一寸法師
法師法師とお気に入り 姫のお伴で清水へ
- 3 さても帰りの清水坂に 鬼が一匹現われ出でて
食ってかかればその口へ 法師たちまち踊り込む
- 4 針の太刀をば逆手に持って
ちくりちくりと腹中突けば
鬼は法師をはき出して 一生懸命に逃げて行く
- 5 鬼が忘れた打出の小槌 打てば不思議や一寸法師
一打ち毎に背が伸びて 今は立派な大男

一寸法師

□□■

1

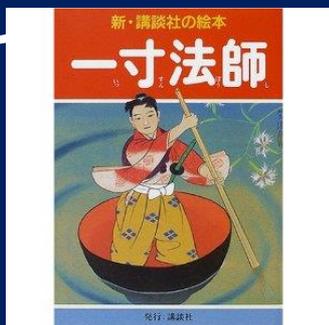
指に足りない一寸法師
小さい体に大きな望み
お椀の船に箸の櫂

京へはるばる上り行く

2

京は三条の大臣殿に

抱えられたる一寸法師
法師法師とお気に入り
姫のお伴で清水へ

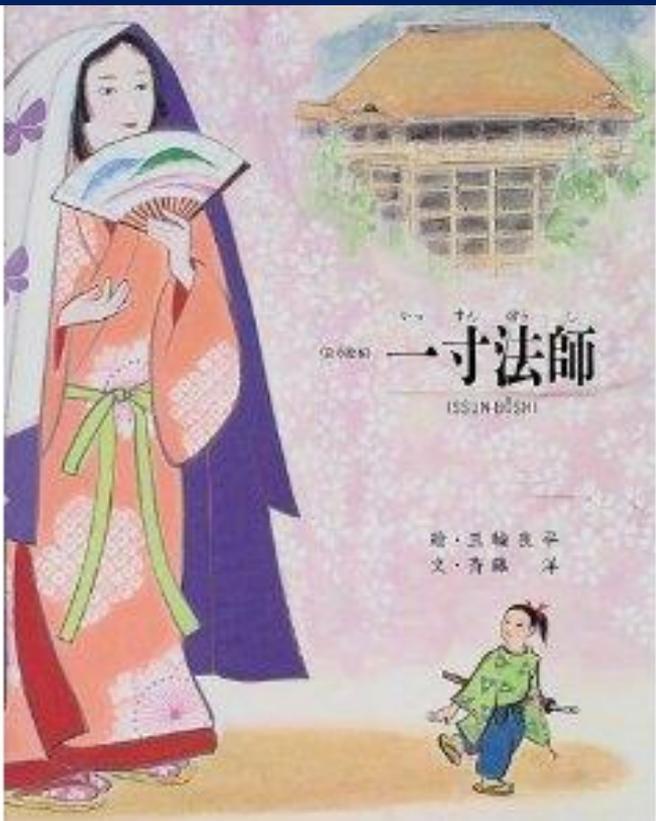


一寸法師

2 / 3

□■
3

さても帰りの清水坂に
鬼が一匹現われ出でて
食ってかかれればその口へ
法師たちまち踊り込む



4

針の太刀をば

逆手に持って

ちくりちくりと

腹中突けば

鬼は法師をはき出して

一生懸命に逃げて行く

5

鬼が忘れた打出の小槌

打てば不思議や一寸法師

一打ち毎に背が伸びて

今は立派な大男

